

成長続くロシア極東港湾

LOGISTICS NAVI

2018年のロシア極東港湾の動向について分析します。同水域はロシアと東アジア諸国との貿易のゲートウェーであり、日ロ経済交流の重要な結節点です。

2018年の概況

極東港湾は太平洋沿岸に位置する大小19港湾により構成される。2018年の貨物取扱量は2億56万トン（前年比+4.5%）で、全国平均（前年比+3.9%）を上回る成長であった。

内訳はロシアの輸出86.2%、輸入3.6%、トランジット0.5%、内航9.7%で、資源輸出が大宗を占める。

代表的大型港湾とそのシェアは、ヴォストーチヌイ港（34.5%）、ワニノ港（14.7%）、ナホトカ港（12.1%）、ウラジオストク港（10.5%）の順である。主要港の共通点は鉄道との結節点となっていることだ。内陸部からシベリア鉄道やバム鉄道で運ばれた資源がアジア諸国へ積出され、コンテナが東アジアとロシア西部を往復するパターンである。

2018年はウラジオストク港（+24.7%）とシャフチョルスク港（サハリン州、+41.3%）の貨物量が大幅に増加したのに対し、ポシェット港（-7.7%）では減少した（表1）。

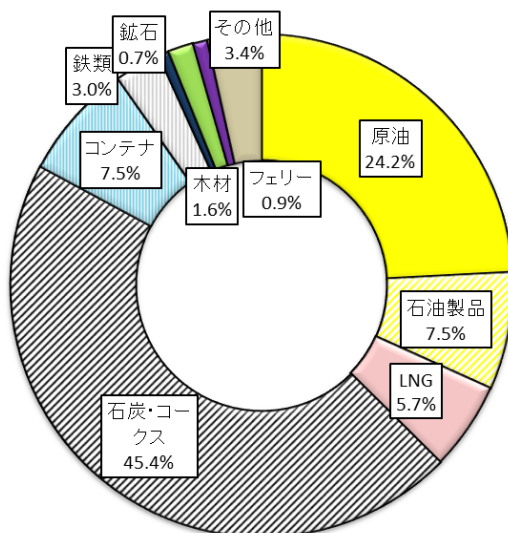
主な取扱品目構成は、石炭・コークス（45.4%）、原油（24.2%）、石油製品（7.5%）、コンテナ（7.5%）、LNG（5.7%）、鉄類（3.0%）、

などで、圧倒的割合を占める石炭が牽引する。対前年比では、鉄類（+13.2%）、コンテナ（+12.4%）、石炭・コークス（+5.7%）、鉱石（+15.9%）などの増加が目立った（図1）。

表1 極東港湾の貨物量（2018）

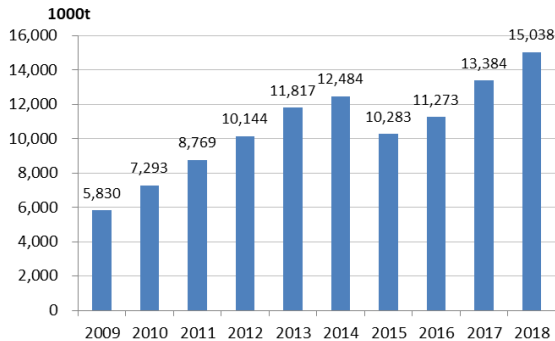
港湾名	総貨物 (1000t)	前年比 (%)	シェア (%)
ヴォストーチヌイ港	69,234.3	99.9	34.5
ワニノ港	29,496.6	100.9	14.7
ナホトカ港	24,290.4	100.1	12.1
ウラジオストク港	21,151.1	124.7	10.5
プリゴロドノエ港	17,034.8	97.9	8.5
デカストリ港	12,623.5	116.7	6.3
シャフチョルスク港	8,756.7	141.3	4.4
ポシェット港	7,134.6	92.3	3.6
ネベリスク港	1,805.6	103.6	0.9
コルサコフ港	1,774.8	103.0	0.9
オリガ港	1,675.2	111.0	0.8
ペテロパブロフスク・カム チャツキー港	1,690.3	118.8	0.8
マガダン港	1,407.6	101.5	0.7
その他港湾	2,482.5		1.2
輸出	172,945.0	103.6	86.2
輸入	7,192.0	109.7	3.6
トランジット	956.4	115.8	0.5
内航	19,464.8	110.8	9.7
極東港湾計	200,558.0	104.5	100.0

図1 極東港湾の取扱品目構成（2018）



中長期的傾向を見ると、総貨物量は景気や市況に関係なく右肩上がりの増加を続けてきた。中でも石炭は年々上昇一途である(図2、4)。一方、コンテナは輸入が中心で、世界とロシアの景気を反映して変動する(図3)。

図3 極東港湾のコンテナ取扱量(トン)



2019年もロシア港湾は好況を継続している。第1四半期の速報によると、ロシア全国港湾の貨物量は前年同期比4.7%増であった。品目別では、石炭(+10.3%)、コンテナ(+7.5%)、原油(+8.8%)、LNG(1.6倍)が増加したのに対し、穀物(-30.0%)、は減少した。

同時期の極東港湾の処理量は全国平均を上回る7.1%増であった。主要港は好調で、ヴォストーチヌイ港(+4.5%)、ワニノ港(+7.7%)、ナホトカ港(+8.5%)、ウラジオストク港(+13.2%)、デカストリ港(+23.0%)、ポシェット港(+9.7%)などで増加した。

石炭ターミナルの拡張

2018年の極東港湾の石炭取扱量9,110万tはロシア全国の石炭取扱量の56.4%を占めた。主要石炭輸出港の比率は、ヴォストーチヌイ港(36.5%)、ワニノ港(26.4%)、ナホトカ港(16.3%)、シャフチョルスク港(9.6%)で、この4港で極東の約9割を占める(図4)。全

国の石炭港ランキングでは、ヴォストーチヌイ港が第1位、ワニノ港が第3位、ナホトカ港が第5位、シャフチョルスク港が第6位である。なお、シャフチョルスク港はサハリ州西岸に位置する石炭専用港である。

各港には通常複数のターミナル会社が在る。ヴォストーチヌイ港で最大のヴォストーチヌイ・ポルト社はロシア最大の石炭ターミナルでもあり、2018年の処理量2,421万tは全国港湾の15%、極東港湾の27%を占めた(表2)。

同社は既存ターミナルの横の丘を切り崩して、2012年10月から新ターミナルの建設(フェーズ3)を進めてきた。最新鋭の環境対策を盛り込んだ同プロジェクトは完成間近で、実際の船への積込みも始まっている。完成の暁には約5,000万t/年の処理が可能となる。同社はクズバス、ハカシア、ヤクーチャ等の産地から石炭を受け入れ、日本を含むアジア各国向けに輸出する基地となっており、日本も新施設の恩恵を受けることになるはずだ。

ウラジオストク港の活況

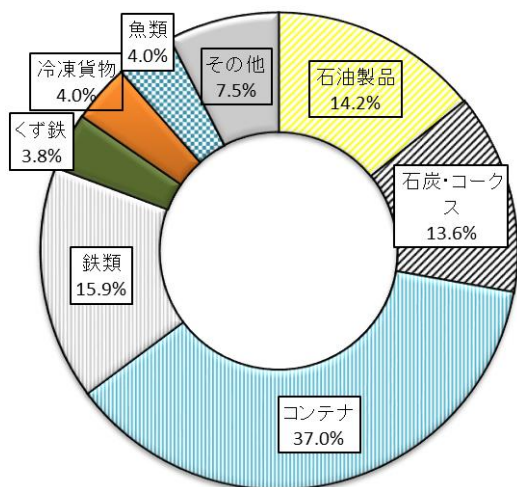
ウラジオストク港は金角湾を囲む17のターミナルから成る都市型港湾であり、資源輸出に偏重した極東港湾の中では異色である。2018年の取扱量は2,115万tで、前年比24.7%増と好調であった。

ウラジオストク港を牽引するターミナルは商業港(49.3%)である。漁業港(21.5%)、石油港(10.9%)が続き、3社で8割以上を占めている。2018年の対前年取扱量は、商業港が39.2%増、漁業港が11.3%増、石油港が16.6%増といずれも増加した。

主な取扱品目は、コンテナ(37.0%)、鉄類(15.9%)、石油製品(14.2%)、等で、石炭・コークス(13.6%)のシェアは小さく、原油やLNGは取扱わない。冷凍貨物、魚類、くず鉄も一定割合を占めている(図5)。2018年は鉄

類（2倍）、コンテナ（+14.4%、トッベース）、石油製品（+14.2%）、石炭・コークス（+32.3%）、魚類（+25.8%）などの増加が顕著であった。

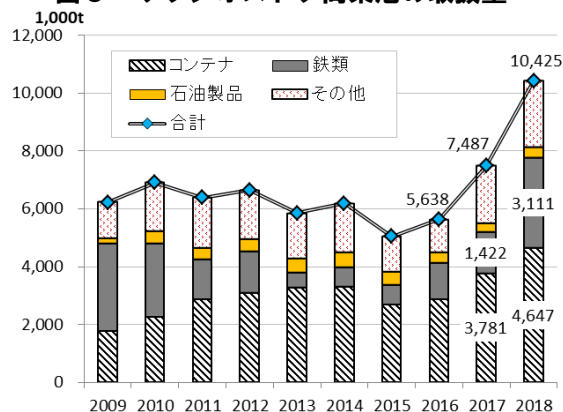
図5 ウラジオストク港の取扱品目（2018）



ウラジオストク商業港とFESCOの積極策

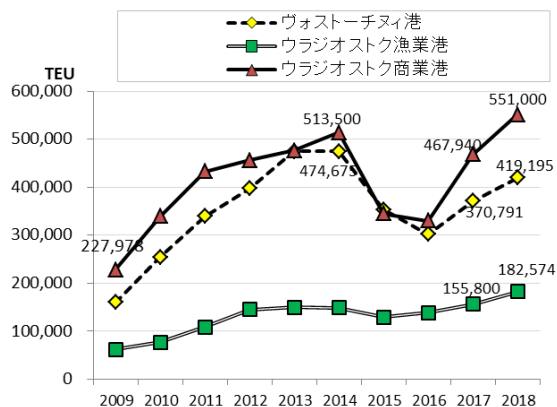
ウラジオストク商業港の取扱量は3年連続で急成長し、2018年は過去最高の1,042.5万t（+39.2%）に達した。主な取扱品目はコンテナ（44.6%）と鉄類（29.8%）である。2018年はコンテナが22.9%増（トッベース）、鉄類が2.1倍と大幅増となった（図6）。

図6 ウラジオストク商業港の取扱量



ウラジオストク商業港は極東最大のコンテナ取扱量を誇る。極東のコンテナ港は2015-2016年に不況に陥ったが、商業港は競合するヴォストーチヌイ港と比べて回復が早く、2018年は2014年の記録を上回り、過去最高の55万1,000TEU（+17.7%）に達した（図7）。

図7 極東の主要コンテナ港の取扱量



取扱貨物量の記録更新を受けて、ウラジオストク商業港の親会社FESCOの港湾部門の2018年の売上は131.2億ルーブル（+39.5%）に達した。

FESCOはコンテナ船部門も好調で、2018年の売上は358.7億ルーブル（+22.4%）となった。さらに、鉄道部門では、穀物のコンテナ輸送開始、鉄道コンテナの26.0%増加等好調で、2018年の売上は118億ルーブル（+43.8%）に達した。FESCOの好調なビジネスはロシア経済の回復の結果とされている。

また、同グループは保有していたトランスコンテナの株式25.1%を売却した。

FESCOは長距離の鉄道コンテナ輸送の開拓に意欲を見せており、日本からシベリア鉄道で欧州までの輸送に乗り出す予定とされる。

（環日本海経済研究所名誉研究員 辻 久子）

図2 極東港湾の貨物取扱量の推移

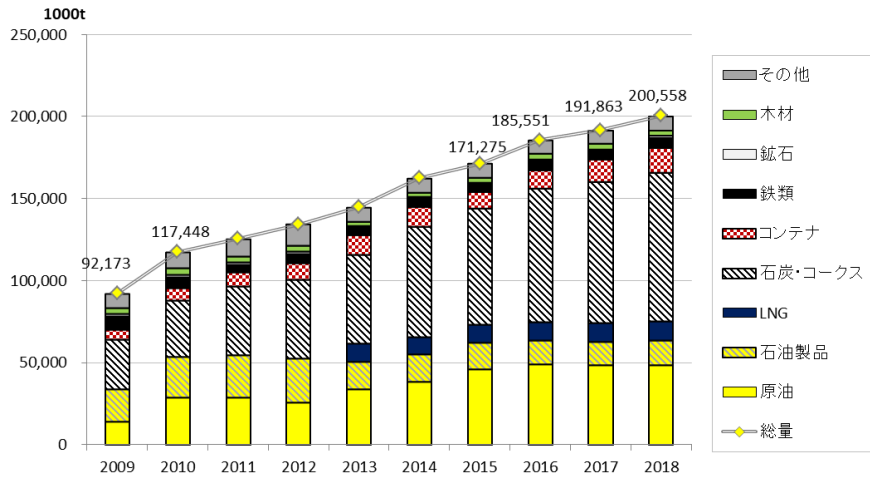


図4 極東港湾における石炭・コークスの取扱量の推移

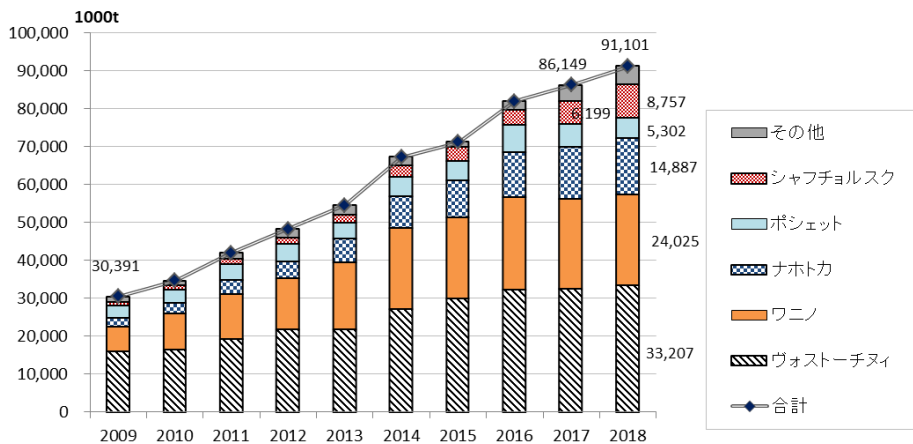


表2 極東の主要石炭ターミナルの処理実績(1,000t)

ターミナル名	所属港湾	2014	2015	2016	2017	2018	2018/2017
ヴォストーチヌイ・ポルト	ヴォストーチヌイ	21,708.7	22,708.7	23,579.8	23,222.2	24,211.6	104.3
ダリトランスウゴル	ワニノ	17,000.0	18,300.0	19,583.7	19,389.5	20,000.5	103.2
ナホトカ商業港	ナホトカ	5,556.1	6,170.8	6,666.8	6,550.3	8,167.5	124.7
シャフチョルスク石炭港	シャフチョルスク	1,937.1	2,863.4	3,086.0	4,602.5	7,022.0	152.6
ポシェット商業港	ポシェット	5,124.8	5,047.9	7,066.0	5,905.9	5,301.8	89.8
ワニノ商業港	ワニノ	4,375.6	3,085.2	4,799.1	4,371.2	4,024.9	92.1
ウラルターミナル	ヴォストーチヌイ	2,104.1	3,695.1	4,127.9	4,152.0	4,342.5	104.6
マールイ・ポルト	ヴォストーチヌイ	2,606.6	2,585.8	2,820.4	2,849.9	2,471.2	86.7
アスタフェバ	ナホトカ	1,270.5	526.3	2,132.0	2,767.1	2,528.5	91.4
アティス	ナホトカ	770.4	1,041.1	1,643.6	1,722.1	1,741.4	101.1
VSC	ヴォストーチヌイ	93.8	652.4	1,234.8	1,625.2	1,627.7	100.2
ネベリスク商業港	ネベリスク	284.4	351.5	902.9	1,568.8	1,540.2	98.2
ウラジオストク漁業港	ウラジオストク	1,206.5	441.0	912.3	1,326.2	1,469.2	110.8
極東全港湾		67,128.3	71,123.6	81,840.0	86,148.7	91,100.7	105.7